

機能神経外科を学ぶ:インドネシア人医師の来日研修



研修最終日、ハンドコ先生(左)と、山本センター長

機能的神経疾患センター長 山本一徹医師のもとへ、機能神経外科を学ぶため、インドネシアより、アリーフ・セティア・ハンドコ医師が来日されました。

機能神経外科は、パーキンソン病、本態性振戦、ジストニアなどの運動障害に対し、RF、DBS、FUSといった術式を選択して手術治療を行ないます。ハンドコ先生は、外来および手術の見学を通して機能神経外科診療への理解を深め、3か月の研修期間を修了しました。

MARINE PAPER Vol.118

人間ドック・健診センター リニューアル



わさび枝豆

おとなの枝豆に変身

材料 冷凍枝豆
わさび(チューブ)



100g125kcal

準備3分

- 容器に練りわさびを搾ります。(量はお好みで)
- 水適量を冷凍のままの枝豆を入れて混ぜます。
- 全体が漬かるようにジッパー袋やタッパーに入れて、冷蔵庫で半日程度置きます。

※冷凍枝豆から水分が出るため水の量を調節してください。半日程度で味がしみます。

わさびの風味を活かして、塩分控えめでも美味しく召し上がれるため、減塩効果が期待できます。

担当者のひとりごと

マーケティング課

今月のひとりごとです。それってどうなのかを検証してみました。職員食堂のカレー(昼食)を2週間毎日食べ続けてみました。夕方まで、胃の中にカレー味の空気がたまっている感じがしています。体調は特に変わりません。風邪もひかず元気に仕事しています。

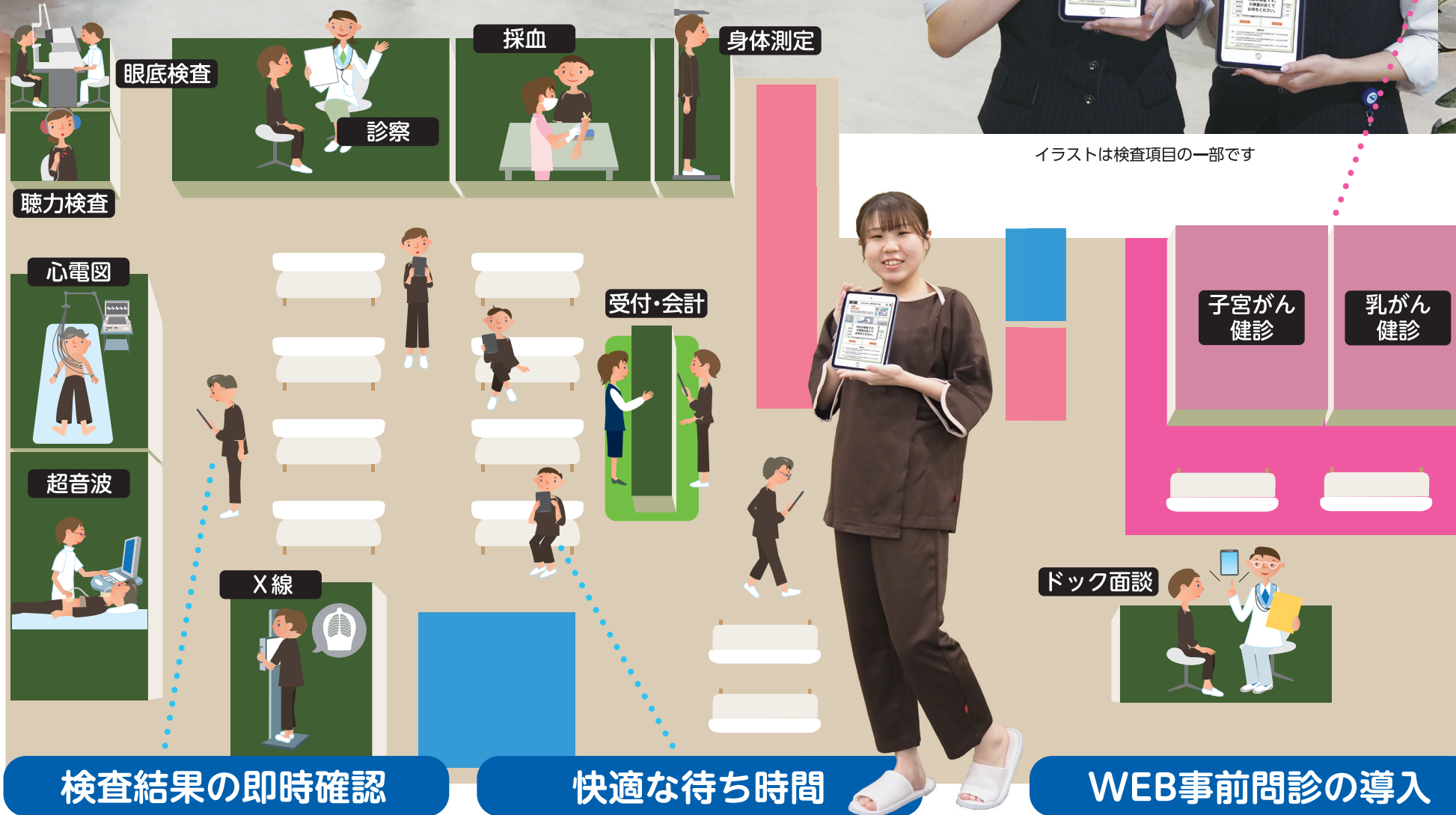


人間ドック・健診センター リニューアル

別館3階に移転オープンした人間ドック・健診センターを紹介します

タブレット誘導システム導入

タブレット自動誘導システムにより、最適な検査を適切なタイミングでご案内します。これにより、従来の待ち時間を削減し、スムーズで効率の良い健診が可能になりました。



検査結果の即時確認

検査終了後、タブレットへ即座に結果が表示されます。過去の健診データが確認可能なため、比較しながら、ご自身の健康状態をより深く理解いただけます。

快適な待ち時間

タブレットで、各種雑誌が閲覧できます。検査の待ち時間を有効活用し、リラックスした時間をお過ごしください。

WEB事前問診の導入

2025年4月分予約から、WEB問診の導入を予定しています。一度ご登録頂くと、次年度からは同じ質問に繰り返し答える必要がなくなり、お客様のご負担を軽減します。

婦人科健診

マンモグラフィ(乳房X線検査) 新装置の導入



マンモグラフィ装置を「Fuji AMULET SOP HINITY」に更新しました。従来よりも大幅にX線の線量を低減しながら、高精細な画像を取得することが可能になりました。

女性技師による 撮影・エコー検査

当院のマンモグラフィ撮影・乳腺エコー検査はすべて女性技師が担当しております。何かご不安な点がございましたらお気軽にご相談ください。



健康寿命を延ばすための 定期的な健康診断



人間ドック・健診センター長
副院長 こんどう てつり
近藤 哲理

1月から健診は別館に移動しました。ゆったりした空間で、床や壁も格段にきれいになりました。検査や診察の配置、お客様の案内、予診や結果報告の手順などに工夫をこらし、内視鏡検査の拡充にも配慮します。お客様にタブレット端末をお渡しし、この画面から空いている検査に刻々ご案内する誘導システムも順調に稼働し、中央の待合スペースから周囲に配置された検査室に移動する方法にお客様も慣れつつあるようです。新システムによって、ゆっくり来院して早く終わる健診が進むことを期待しています。

健康診断は、病気の早期発見・早期治療に繋がります。特に、働き盛りの方は、健康な生活を維持し、仕事のパフォーマンスを向上させるために、高齢者の方は、健康寿命を延ばすために、定期的な健康診断をおすすめします。



人間ドック・健診センターの予約・お問い合わせは

完全予約制

0466-35-1360

受付時間：【毎週月曜～土曜】(日・祝日を除く)
14:00～17:00まで



ホームページ

健康保険組合などの団体や事業所に所属の方は、申し込み方法を勤務先にお尋ねください。

放置していませんか？ 健康診断の結果

健康診断や人間ドックを、受ただけで安心していませんか？
内容を確認して、必要があれば診察、検査を受けましょう。治療中、経過観察中の方は今回の結果を主治医に知らせ、今後の治療にお役立てください。

健診結果票(一例)

総合判定		D									
項目	今回	前回	前回々々	項目	今回	前回	前回々々	項目	今回	前回	前回々々
診察	A			乳がん検査(マンモグラフィ)	B			婦人科(超音波)			
身体計測	B			肝機能検査	C3			婦人科(診察)			
血圧測定	A			腎機能検査	A			婦人科(超音波)			
視力検査	A			その他検査	A			婦人科(超音波)			
眼底検査	A			感染症	A			婦人科(超音波)			
聴力検査	A			糖代謝	A			婦人科(超音波)			
肺機能検査	A			脂質検査	C3			脳MRI検査			
便検査	A			腫瘍マーカー	A			脳MRA検査			
血液一般検査	C6			前立腺				胸部CT			
血清反応	A			甲状腺検査				冠動脈石灰化			
上部消化管検査	C			腎機能検査	A			嚥下細胞診			
下部消化管検査				胸部X線(肺)	D			ペプシノーゲン	A		
骨密度検査				安静時心電図	A			ピロリ菌検査			
尿検査	A			腹部超音波検査	A			SAS検査			
				甲状腺(超音波)				その他			

検査結果の判定区分

- C3…3か月後再検査が必要です
- C6…6か月後再検査が必要です
- D…治療と精密検査が必要です

※2025年度～判定区分がわかりやすくなります。

総合所見

<胸部X線>
右下肺野に結節状陰影：精密検査が必要です。呼吸器内科を受診してください。

<脂質検査>
脂質異常症：LDL(悪玉)コレステロールが高値です。食生活や運動不足に注意してください。3ヶ月後に内科もしくは当院では二次健診外来(予約制)を受診し再検査を受けてください。

<肝機能検査>
肝機能障害：前回より悪化しています。3ヶ月後に内科もしくは当院では二次健診外来(予約制)を受診し再検査を受けてください。

<血液一般検査>
血色素数低値：6ヶ月後に内科もしくは当院では二次健診外来(予約制)を受診し再検査を受けてください。

<上部消化管(胃透視)>
胃炎：除菌後も胃がんのリスクは残存しています。1年後に健診を通じて再検査を受けてください。次回は、できれば内視鏡検査をお勧めします。

二次健診、専門外来受診が必要な場合はこの欄に記載されます

二次健診外来の受診を
勧められた場合

専門外来の受診を
勧められた場合

二次健診外来の
予約をお取りください

指示された専門外来の
予約をお取りください

二次健診外来、専門外来のご予約は

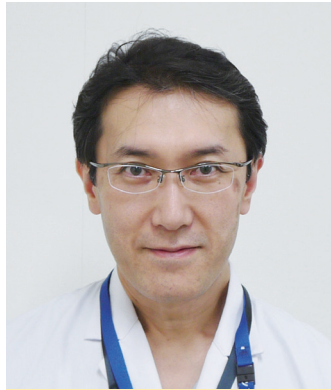
予約センター

0466-35-1350

受付時間：【月曜～金曜】9:00～16:30まで
【土曜】9:00～14:00まで

別館2階に移転しました

痛みセンター

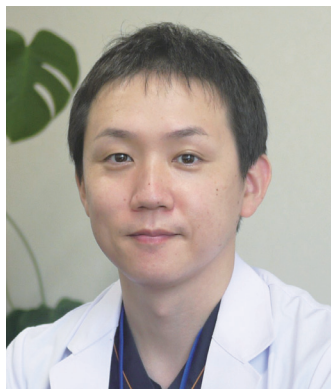


痛みセンター主任部長
きむら のぶ やす
木村 信康



痛みセンターは本館4階から別館2階へ移動になりました。外来での神経ブロックを中心に、透視下神経ブロック、インターベンショナル治療も積極的に行なっています。国内で行うことのできる神経ブロックはほとんど行えます。痛みセンターの治療は、それぞれの痛みに応じたオーダーメイド治療です。移動に伴い透視室までの距離がこれまでより長くなりご不便をおかけすることと思いますが、よろしくお願い致します。

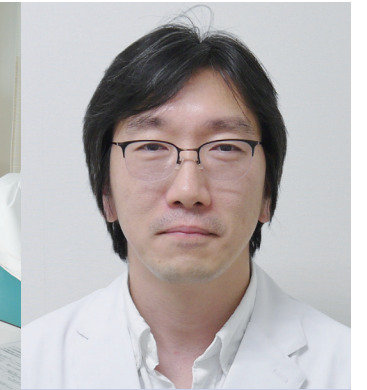
小児科・小児外科 外来



小児科医長
やまね けい し
山根 景志

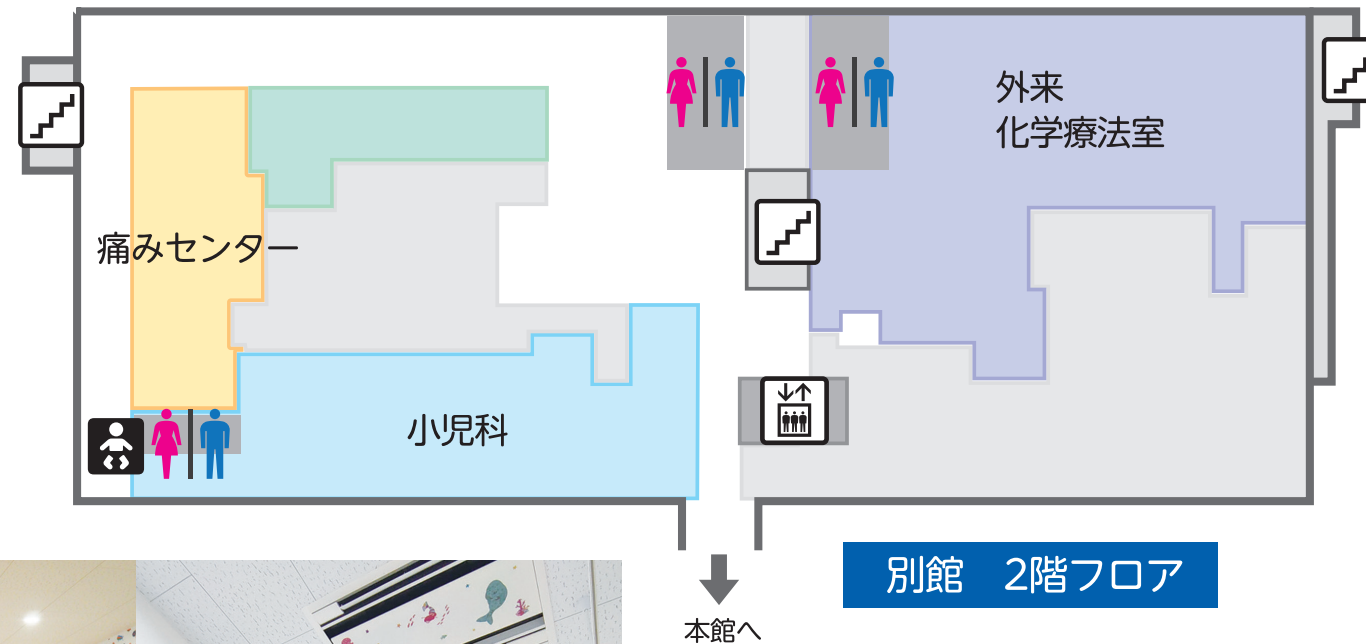


外来化学療法室



腫瘍内科部長
つだ たかし
津田 享志

外来化学療法室では、さまざまな診療科の患者さんが、がんに対する薬物療法や、生物学的製剤による治療を受けます。点滴治療を受けるベッドやリクライニングチェアの数が増え、待合室のスペースも広くなり、きれいで明るい場所で余裕を持って治療に臨むことができるようになりました。スタッフステーションでは看護師、薬剤師、管理栄養士、医師が顔を合わせ、こまめに話し合いやカンファレンスができるので、充実したチーム医療を提供できると思います。新しい場所でこれまで通り安心して治療を受けていただけるよう努めます。



当院小児科では、午前中は開業医の先生方や他病院からの紹介状をお持ちの方を中心に、予約および予約外のお子さんの診療を行なっています。また午前・午後とも曜日に応じて予約制の専門外来診療を(心臓、内分泌、てんかん、新生児、アレルギーなど)も行っております。病棟では小児科専用病棟およびNICU(新生児集中治療室)にて入院治療を行っており、重症や専門性の高い疾患の場合は高度医療機関へ紹介しております。